

TaKeFu SSH NEWS

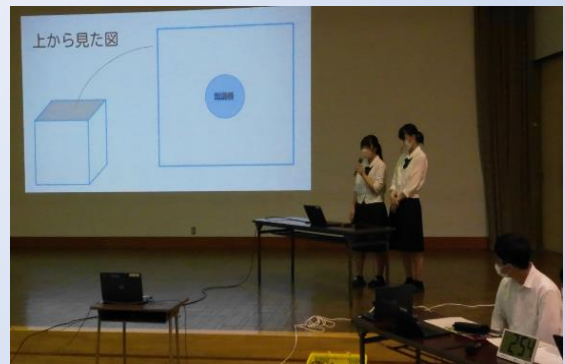


福井県立武生高等学校
SSH 研究推進部
2023年7月21日発行

SSH NEWS No.08

08 2年探究文科・探究理科中間発表会

7月19日(水)1・2限目に「自然科学探究Ⅰ」、同日5、6時間目に「人文社会探究Ⅰ」の課題研究中間発表会が開催されました。探究理科・探究文科とも、各グループが5月に設定した「問い」に対する研究成果をそれぞれ発表しました。外部講師として、福井大学の浅原先生(オンラインでのご参加)と遠藤先生、仁愛大学の高野先生をお招きし、助言をいただきました。2か月間の研究の成果や思考の流れを分かりやすく伝えるため、各グループ独自の工夫が見られました。問いと調査方法の矛盾点があったりすると、外部講師の方々から、鋭い指摘を受けたり、独創的な視点や科学的な手法で研究を進めようとしているグループについては評価していただいたり、大変貴重な助言を得る機会となりました。今回の発表で得られた経験を活かし、最終発表会に向けて、今後も継続的に研究に取り組んでいきます。



【講師の方々のご助言】

- ・独創的な研究を進めており、継続して努力してほしい。次回の発表も期待している。
- ・先行研究と自分たちの研究の区別をしっかりとつけたり、根拠を明確に示せたりすると研究の質が向上する。
- ・問いに対する調査方法が適しているのかをしっかりと考えられるとよい。

【生徒感想】

- ・多くの人に取り組んでいることに対して、いかに自分たちのオリジナリティを出せるか、新しいことができるかを考えるのがとても難しいと感じた。考える余地はまだまだありそうなのでもう少し頑張りたい。